

2025 年 6 月 13 日

各 位

会 社 名 n m s ホールディングス株式会社

代表者名 代表取締役社長 河野 寿子
(コード：2162 東証スタンダード)

問合せ先 執行役員 経理部長 川村 岳生
(TEL：03-5333-1711 (代表))

議決権行使助言会社 ISS 社及び Glass Lewis 社による
第 40 期定時株主総会に対する賛否推奨レポートについて

当社は、2025 年 6 月 27 日開催予定の当社第 40 期定時株主総会（以下「本定時株主総会」といいます。）に付議する議案に関して、議決権行使助言会社の Institutional Shareholder Services Inc.（以下「ISS 社」といいます。）及び Glass, Lewis & Co., LLC（以下「GL 社」といいます。）が、賛否推奨レポート（以下「本推奨レポート」といいます。）を発行している事実を把握いたしました。

本推奨レポートにおいては、下記表のとおり、本定時株主総会に上程しております会社提案「取締役（監査等委員である取締役を除く）6 名選任の件」及び「監査等委員である取締役 3 名選任の件」を含む全ての会社提案議案について賛成を推奨し、株主提案である「取締役（監査等委員である取締役を除く。）5 名選任の件」及び「監査等委員である取締役 3 名選任の件」について反対を推奨されております。

当社は、2024 年に発覚した小野文明前代表取締役社長（提案株主）による不適切な経費の使用等（以下「本不正事案」といいます。）に関し、社外取締役及び外部弁護士で構成する特別調査委員会を設置し、特別調査委員会から調査報告書（以下「本調査報告書」といいます。）を受領いたしました。本調査報告書においては、「再発防止のためには、小野氏の影響力を排除、あるいは減殺するために、経営体制の刷新も視野に入れた施策の実施を検討すべきである。」とも指摘されており、当社は、本不正事案を厳粛に受け止めるとともに、健全な体質へ転換する好機と捉え、本調査報告書において指摘された原因分析及び再発防止への提言に真摯に向き合い、実効性のある再発防止策の策定と内部統制強化に取り組んでまいりました。

本推奨レポートの賛否判断は、これらの取り組みや各議案に対する当社取締役会の意見をご支持いただけた結果であると受け止めております。

株主の皆様におかれましては、株主総会参考書類をはじめとした当社からの各種開示をご参照いただき、何卒当社取締役会の意見へのご理解を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

記

議案	当社取締役会 の意見	ISS 社の 賛否推奨	GL 社の 賛否推奨
第 1 号議案（会社提案） 剰余金の処分の件	賛成	賛成推奨	賛成推奨
第 2 号議案（会社提案）※ 取締役（監査等委員である取締役を除く）6 名選任の件	賛成	賛成推奨	賛成推奨
第 3 号議案（会社提案） 監査等委員である取締役 3 名選任の件	賛成	賛成推奨	賛成推奨
第 4 号議案（会社提案） 会計監査人選任の件	賛成	賛成推奨	賛成推奨
第 5 号議案（株主提案）※ 取締役（監査等委員である取締役を除く。）5 名選任の件	反対	反対推奨	反対推奨
第 6 号議案（株主提案） 監査等委員である取締役 3 名選任の件	反対	反対推奨	反対推奨

※第 2 号議案（会社提案）と第 5 号議案（株主提案）の重複候補者である太田聡氏及び渡辺一博氏については、ISS 社及び GL 社ともに第 2 号議案（会社提案）の取締役候補者として賛成を推奨されております。

以 上